

ケアリング

まいあーじゅぽ通信

2020年5月号

5月が過ぎ、少しずつコロナウイルス感染症も落ち着き始めているようですが、北九州などではクラスターが発生している状態で、都会も感染者数は減少しているものの、完全な抑え込みはできていない状況です。コロナウイルスの影響は、感染のリスクだけでなく物流システムにも影響を与え始めています。当施設で使用しているおむつ交換、吸引時に使うプラスチック手袋ですが、中国製という事もあり、供給がほとんどストップ状態にあります。そのため、物価が異常高騰し始めており通常の5倍程度の金額での取引となっています。

様々な業者にあって、在庫を少しずつおろしてもらっている状態が続いています。しかし、これもじり貧状態でありいつまで持つか分かりません。通常価格での購入ができなくなった場合は、ご家族様の負担が大きくなることが予想されます。経済的負担が大きくなることが予想されますが、現状、コロナウイルスに関する影響が大きすぎるため、打開策がありません。マスクやアルコール消毒は少しずつ供給されてきていますが、手袋に関しては不透明な状態が続いています。

できる限りの努力を行っていますが、負担が増えることは避けられない可能性が高い状態です。大変なご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

電話等での各個人様の状況説明などはいつでもお受けいたします。お時間のある時にご連絡をください。私や堀北が現場に入っている際には、折り返し連絡をさせていただきますので、お手数をお掛けしますがよろしくお願いいたします。

利用料の口座引き落としについて、皆様より口振用紙をお預かりしておりますが、お預かりした時期によっては、今回の請求分まで手集金となるケースも出てきそうな状況です。口座引き落としが出来ない利用者様につきましては、個別にご連絡を入れさせていただきますので、宜しくお願い致します。

それでは、5月の皆様の頑張りをご覧ください(*^_^*)





